

議案第 7 号

千代田区指定文化財の指定について

平成 29 年度千代田区指定文化財として下記 1 件を指定する。

記

(1) 千代田区指定有形文化財（古文書）

きゅうかんだくふっこうしょうがっこうけんちくかんけいぶんしよ
旧神田区復興小学校建築関係文書 115 点

平成 29 年度千代田区指定文化財

(1) 千代田区指定有形文化財（古文書）

旧神田区復興小学校建築関係文書 簿冊：37 冊、図面：3 帙（計 78 枚）

ア 年代 大正 12 年（1923）～昭和 8 年（1933）
イ 所在地 千代田区日比谷公園 1 番 4 号 千代田区立日比谷図書文化館 4 階 資料庫
ウ 所有者 千代田区教育委員会（平成 29 年 2 月 10 日付報告）

《概要》 関東大震災後に神田区内に建設された復興小学校 13 校中、錦華小学校を除く 12 校とその他 1 校（佐久間小学校）の建築関係文書である。

建設営繕課（現 政策経営部施設経営課）が保管していたものを、平成 29 年 2 月に教育委員会へ移管し、現在は日比谷図書文化館文化財事務室が管理する資料庫内で中性紙箱に入れて保管している。

簿冊（37 冊）に綴じられた書類の構成はほぼ共通しており、図面も多く収録している。各校 2～3 冊の簿冊に分かれており、それぞれの第 1 分冊巻頭には綴込番号と件名目次が一覧になって付されている。また、建築図面（帙 3 点、計 78 枚）は全て青焼き陰画で、専用の帙に収められている。図面に退色はほとんど見られない。

本文書は、神田区役所内の建設関係の部課が書類を簿冊にまとめ、図面を帙に収納したものである。戦後に千代田区へ引き継がれ保管されたと考えられるが、引き継ぎの詳細な過程は不明である。

神田区が復興小学校建設にどのように関わったのかを明らかにする資料である。特に、当時最新の技術（鉄筋コンクリート造、水洗便所など）の導入に関する資料を多く含み、業者の選定過程や施工時の工夫を詳しく知ることができる。また、建材の変更や地鎮祭、屋上運動場など様々な事項に関して設置された委員会記録などもあり、復興小学校の建設と地域との関わりを明らかにする。

《指定理由》 関東大震災後の帝都復興事業で東京市の行った復興小学校建設工事に関する文書であり、東京の近代史にとって貴重な史料である。また、神田区の復興小学校建設の実態や、神田区と東京市とのやりとり、学校建設をめぐる地域住民と神田区との関係などが明らかとなり、千代田区の歴史にとって重要な内容を含む。さらに、公立小学校の学習環境の近代化過程を知ることができるという点で教育史の面でも新たな知見をもたらすといえる。

従来知られてこなかった内容を多く含み、歴史・教育・文化的な価値は高く、千代田区の文化財として指定する価値があると考ええる。

旧神田区復興小学校建築関係資料（一覧）

【簿冊】

小学校名	簿冊数	簿冊名	備考
今川小学校	3冊	今川小学校関係書類（1）	—
		今川小学校関係書類（2）	—
		今川小学校関係書類（3）	—
西小川小学校	3冊	西小川小学校関係書類（1）	—
		西小川小学校関係書類（2）	—
		西小川小学校関係書類（3）	—
神田小学校	2冊	神田小学校関係書類（1）	—
		神田小学校関係書類（2）	—
淡路小学校	2冊	淡路小学校関係書類（1）	—
		淡路小学校関係書類（2）	—
小川小学校	3冊	小川小学校関係書類（1）	—
		小川小学校関係書類（2）	—
		小川小学校関係書類（3）	—
佐久間小学校・一橋小学校	1冊	佐久間小学校移転・一橋小学校関係書類	前半が一橋小学校関係、後半が佐久間小学校関係。佐久間小学校関係の目次は簿冊途中に綴じられている。
佐久間小学校	3冊	佐久間小学校関係書類（1）	—
		佐久間小学校関係書類（2）	—
		佐久間小学校関係書類（3）	—
一橋小学校	3冊	一橋小学校関係書類（1）	—
		一橋小学校関係書類（2）	—
		一橋小学校関係書類（3）	—
和泉小学校	3冊	和泉小学校関係書類（1）	—
		和泉小学校関係書類（2）	—
		和泉小学校関係書類（3）	—
神龍小学校	2冊	神龍小学校関係書類（1）	—
		神龍小学校関係書類（2）	—
練成小学校	3冊	練成小学校関係書類（1）	—
		練成小学校関係書類（2）	—
		練成小学校関係書類（3）	図面の破損が目立っている。
芳林小学校	3冊	芳林小学校関係書類（1）	—
		芳林小学校関係書類（2）	—
		芳林小学校関係書類（3）	—
橋本小学校	3冊	橋本小学校関係書類（1）	—
		橋本小学校関係書類（2）	—
		橋本小学校関係書類（3）	—
千桜小学校	3冊	千桜小学校関係書類（1）	—
		千桜小学校関係書類（2）	—
		千桜小学校関係書類（3）	—
計	37冊		

【図面】

資料名	枚数
神田区淡路小学校新築設計図	31枚
神田区西神田（西小川）小学校新築図面	22枚
神田区小川小学校新築設計図	25枚
計	78枚

参考資料

【図版】復興小学校建築関係資料

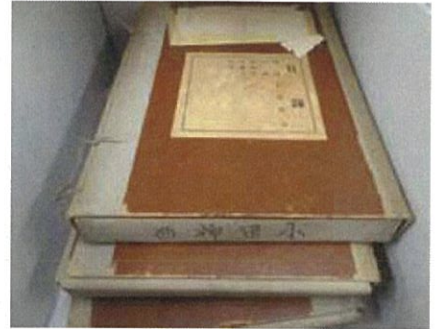


保管状況

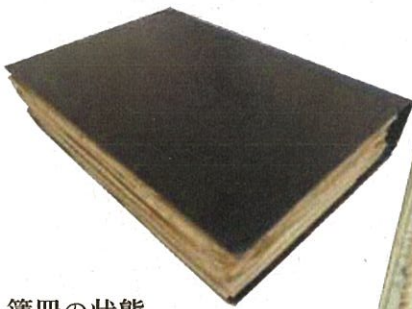
中性紙箱に全ての簿冊・図面を入れ、各簿冊はさらに中性紙封筒に収める。



中性紙箱・封筒に収めた簿冊



図面類は従来入っていた帙をそのまま使用して保管。



簿冊の状態

後年に再編綴をした際、従来の表紙は取り外され、厚紙の表紙が取り付けられた。

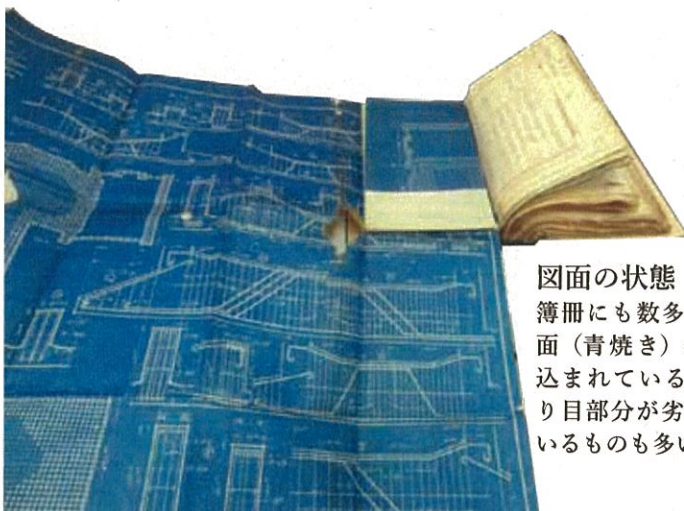


第1分冊の巻頭に綴込番号と件名を記した目次が付されている。



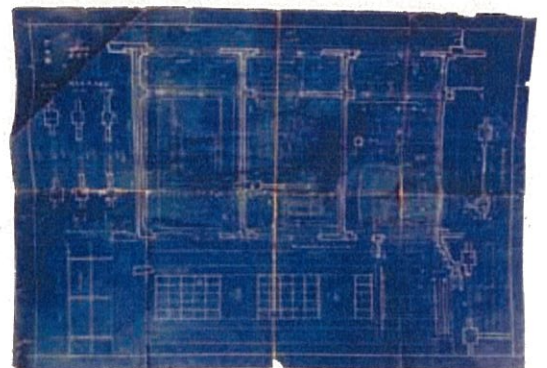
*千桜小学校の簿冊

東京市と神田区の往復文書などがほぼ編年で綴られている。



図面の状態

簿冊にも数多くの図面（青焼き）が綴じ込まれているが、折り目部分が劣化しているものも多い。



帙に収められた図面の保存状態は良好で鮮やかに線が残っている。

28千文保審収第1号
平成29年2月/〇日

千代田区教育委員会
教育長 島崎 友四郎 殿

千代田区文化財保護審議会
会長 小林



千代田区指定文化財の指定について（答申）

平成28年5月30日付、28千地文振発第48号で諮問のあった件について、当審議会で審議した結果、下記の物件について、千代田区指定文化財として指定することが適切であるとの結論に達したので、答申いたします。

記

1 新たに文化財指定をするもの

千代田区指定有形文化財（古文書）

旧神田区復興小学校建築関係文書 115点
内訳 簿冊37冊、図面78枚

